

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1年
科 目 名	ウエディングスペシャリスト実務 I	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	坂本恵・土師あやか
時 間 数	前期:35時間 / 後期: 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	欧米ブライダルビジネスにおける知識習得、欧米と日本における慣習理解 業界最高峰の職種（フリーランスプランナー）理解		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	WBW 認定 ウエディングスペシャリスト（CWS）		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	非常に難しい内容であるからこそ最高峰の職種検定取得の重要性を認識させ、自分の可能性を伸ばす。内容の意味を身近な事に置き換えて何度も説明をする		
そ の 他	県内で1校しか認定校になれない重要な科目であり、この検定を目的に入学する学生が多い。教育過程編成委員の方々からもテキストを確認して頂き高評価。		
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	フリーランスプランナーとして、欧米ブライダル市場でビジネス展開が出来る人材構築と専門知識・慣習知識の理解		
到 達 目 標	欧米ブライダルのビジネス展開理解と欧米慣習（歴史、宗教）を理解し、フリーランスプランナーとして向上心を持って職務に取り組める人間育成		
成 績 評 価 方 法	期末試験（65%）、提出物（15%）、確認試験（15%）、出欠席（5%）で評価する。		
テ キ ス ト ・ 副 読 本	著者 Weddings Beautiful Worldwide		

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1年
科 目 名	ウエディングスペシャリスト実務Ⅱ	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	坂本恵・土師あやか
時 間 数	前期: 時間 / 後期:35 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	欧米ブライダルビジネスにおける知識習得、欧米と日本における慣習理解 業界最高峰の職種（フリーランスプランナー）理解		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	WBW 認定 ウエディングスペシャリスト（CWS）		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	非常に難しい内容であるからこそ最高峰の職種検定取得の重要性を認識させ、自分の可能性を伸ばす。内容の意味を身近な事に置き換えて何度も説明をする		
そ の 他	県内で1校しか認定校になれない重要な科目であり、この検定を目的に入学する学生が多い。教育過程編成委員の方々からもテキストを確認して頂き高評価。		
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要		宗教に基づく結婚式に必要な知識と欧米で展開するビジネスモデル理解	
到 達 目 標		欧米の結婚式事情を理解し、日本との違いも把握しながらトータルコーディネイトが出来る	
成 績 評 価 方 法		期末試験（65%）、提出物（15%）、確認試験（15%）、出欠席（5%）で評価する。	
テ キ ス ト ・ 副 読 本		著者 Weddings Beautiful Worldwide	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科			1 年
科 目 名	ウエディングプランナー実務	科 目 区 分	一般科目	専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期	通年	担 当 教 員	土師 あやか
時 間 数	前期：21時間 / 後期：16時間	実務経験：8年間結婚式場でウエディングプランナーをしていた経験を活かし、学生が、ブライダル業界の仕事に必要な知識や技術を理解できるように講義する。		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	多様化するカップルのニーズに対応するため、婚礼衣裳に関する専門的な知識と実践的なスキルを身に付け現場で活かす。 日本のウエディングの歴史から伝統・慣習、そして様々な実務の内容や実践方法、現在のブライダル事情を網羅する。			
目指す検定・資格	ウエディングスビューティフルジャパン認定ウエディングプランナー			
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	テキストを基本に具体的な画像・動画を用いながら、学生がイメージしやすい内容で専門用語・実務内容を説明する。 試験問題に関しては、過去問の傾向と対策、反復を重ねる。			
そ の 他				
	前 期		後 期	
授 業 の 概 要	関連企業を含むブライダル業界やその職種、現在の市場状況を学ぶ。		新規接客業から婚礼施行・打合せ業務などウエディングプランナーの実務内容を学ぶ。後半は検定対策を行う。	
到 達 目 標	ブライダルの歴史と、宗教ごとの慣習、挙式スタイルを理解し説明できるようになる。		婚礼施行・打合せ業務を理解し、挙式・披露宴のタイムテーブルが組めるようになる。検定の合格を目指す。	
成 績 評 価 方 法	期末試験 95%、出席率 5%		期末試験 95%、出席率 5%	
テ キ ス ト ・ 副 読 本	日本のウエディングプランナー育成プログラム 編集：ウエディングスビューティフルジャパン 発行所：株式会社ジャスマック		日本のウエディングプランナー育成プログラム 編集：ウエディングスビューティフルジャパン 発行所：株式会社ジャスマック	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1年
科 目 名	イベントプロデュースⅠ	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	土師 あやか
時 間 数	前期：67時間	実務経験：8年間結婚式場でウエディングプランナーをしていた経験を活かし、学生が、ブライダル業界の仕事に必要な知識や技術を理解できるよう講義する。	
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	相手への思い、周囲への思いを「形」で表現する。表現の仕方としてイベントで企画運営をしていく。作品ではなく商品を創り上げる中でプロとしての考え方と行動を身に付ける		
目指す検定・資格			
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	企画書作成、商品プレゼンにて自社商品の売り出し方を学び、商品製作においては予算と納期を念頭にチームとして自分の立場を認識しながら業務を遂行する。業務の流れの理解。自分の可能性を伸ばすように積極的に行動が出来る。		
そ の 他			
	前 期		
授 業 の 概 要	ベクトルの方向を意識しながら、想いをカタチにする。 外部ゲストの高校生へ向けて楽しく業界知識を学べる企画、施行実施をする。		
到 達 目 標	チームで協力すること 自己満足な作品にならず、お客様が満足する商品を作り出す。 常にベクトルをお客様に向けイベントを通して何を表現すればよいかゼロから考え、イベントを企画運営する。		
成 績 評 価 方 法	期末試験（65%）、提出物（10%）、 授業態度（15%）、他己評価（5%）出欠席（5%）で評価する。		
テキスト・副読本	なし		

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1年
科 目 名	イベントプロデュースⅡ	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	土師 あやか
時 間 数	後期：33時間	実務経験：8年間結婚式場でウエディングプランナーをしていた経験を活かし、学生が、ブライダル業界の仕事に必要な知識や技術を理解できるよう講義する。	
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	相手への思い、周囲への思いを「形」で表現する。表現の仕方としてイベントで企画運営をしていく。作品ではなく商品を創り上げる中でプロとしての考え方と行動を身に付ける		
目指す検定・資格			
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	企画書作成、商品プレゼンにて自社商品の売り出し方を学び、商品製作においては予算と納期を念頭にチームとして自分の立場を認識しながら業務を遂行する。業務の流れの理解。自分の可能性を伸ばすように積極的に行動が出来る。		
そ の 他			
	後 期		
授 業 の 概 要	高校生へハロウィンパーティ、 保護者へランクアップセレモニー		
到 達 目 標	前期商品の反省を踏まえ、自分たちが成長した姿を表現し、 企画を通しお客様に感動を提供する。		
成 績 評 価 方 法	・ 期末試験（65%）、提出物（10%）、 授業態度（15%）、他己評価（5%）出欠席（5%）で評価する。		
テキスト・副読本	なし		

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1 年
科 目 名	ドレスコーディネーター実務	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	坂本 恵
時 間 数	前期：15時間 / 後期：20時間	実務経験：ウェディングプランナー・ドレスコーディネーターなど様々な角度から業界に携わってきた経験を活かし、学生に業界の魅力や必要な知識を講義する。	
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	多様化するカップルのニーズに対応するため、婚礼衣裳に関する専門的な知識と実践的なスキルを身に付け現場で活かす。 洋装・和装の専門知識、貸衣裳業に携わるために必要な実践的技術に加え、ドレスコーディネーターと関連の深い美容・花の基礎知識までを網羅する。		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	ウェディングスビューティフルジャパン認定ドレスコーディネーター		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	テキストを基本に具体的な画像・動画を用いながら、学生がイメージしやすい内容で専門用語・実務内容を説明する。 試験問題に関しては、過去問の傾向と対策、反復を重ねる。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	関連企業を含むブライダル業界やその職種、現在の市場状況を学ぶ。	新規接客業からフィッティング技術などドレスコーディネーターの実務内容を学ぶ。後半は検定対策を行う。	
到 達 目 標	婚礼衣裳の歴史と、洋装・和装の各名称を理解し解答できるようになる。	検定の合格を目指す。	
成 績 評 価 方 法	期末試験 95%、出席率 5%	期末試験 95%、出席率 5%	
テ キ ス ト ・ 副 読 本	日本のドレスコーディネーター育成プログラム 編集：ウェディングスビューティフルジャパン 発行所：株式会社ジャスマック	日本のドレスコーディネーター育成プログラム 編集：ウェディングスビューティフルジャパン 発行所：株式会社ジャスマック	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1 年
科 目 名	ホテルビジネス基礎実務 I	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	坂本 恵・土師 あやか
時 間 数	前期：60 時間 / 後期： 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	ホテル実務技能認定試験初級を目指し、宿泊・料飲部門の知識・技術の習得。		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	ホテル実務技能認定試験初級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	過去問題や問題集をしっかりと分析し、学生にどこがよく検定に出題されているのか、テキストの確認、補足プリントに要点を記入しつつ進める。また節目にしっかりと確認テストを実施し理解度を深める。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	ホテル実務技能認定試験初級に合格できるよう、宿泊・料飲といったホテル業務に必要な実務知識を体系的に習得できるよう授業を行う。		
到 達 目 標	過去問題を完璧に解けるようにする。一つ一つの問題をなぜ違うのか、なぜ正解なのか解説できるようにし、「ホテル実務技能認定試験 初級」の合格に向け準備する。		
成 績 評 価 方 法	期末試験 (95%) 出欠席 (5%) で評価をつける		
テ キ ス ト ・ 副 読 本	ウィネット 宿泊 I 料飲 I ホテル業務関連知識		

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1 年
科 目 名	ホテルビジネス基礎実務Ⅱ	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	坂本 恵・土師 あやか
時 間 数	前期：時間 / 後期：60 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	ホテル実務技能認定試験初級を目指し、宿泊・料飲部門の知識・技術の習得。		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	ホテル実務技能認定試験初級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	過去問題や問題集をしっかりと分析し、学生にどこがよく検定に出題されているのか、テキストの確認、補足プリントに要点を記入しつつ進める。また節目にしっかりと確認テストを実施し理解度を深める。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要		ホテル実務技能認定試験初級に合格できるよう、宿泊・料飲・法律といったホテル業務に必要な実務知識を習得しホテルで働く上で必要な知識を中心に授業をする。また現場研修前にサービス技術を習得、復習の実践授業も行う。	
到 達 目 標		過去問題を完璧に解けるようにする。一つ一つの問題をなぜ違うのか、なぜ正解なのか解説できるようにし、「ホテル実務技能認定試験 初級」の合格に向け準備する。	
成 績 評 価 方 法		期末試験 (95%) 出欠席 (5%) で評価をつける	
テ キ ス ト ・ 副 読 本		ウィネット 料飲Ⅰ・Ⅱ 宿泊Ⅱ ホテル業務関連知識	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科		1 年
科 目 名	接客サービス実務 I	科 目 区 分	一般科目・専門科目
開 講 期	前期・後期・ <b>通年</b>	担 当 教 員	土師 あやか
時 間 数	前期：25時間 / 後期：11時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	サービス業務に対する心構え、対人心理などの理解、対応の技術、口の利き、ビジネスマナー、テーブルマナー、冠婚葬祭の知識、国際人として心得ておきたいプロトコールなどこれらに伴う態度振る舞い、その在り方を学ぶ。		
目指す検定・資格	サービス接客実務検定2級、マナー・プロトコール検定3級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	テキストを基本に具体的な例やシーンをを用いながら、学生がイメージしやすい内容で専門用語・実務内容を説明する。 試験問題に関しては、過去問の傾向と対策、反復を重ねる。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	サービス接客実務について理解を持ち、一般的なサービスを行うのに必要な知識、技能を学ぶ。	マナー・プロトコールについて初歩的な知識を持ち、技能の基本を理解する。	
到 達 目 標	サービス接客実務について十分な理解、技能を持ち、専門的なサービス能力が発揮できる。 サービス接客実務検定2級合格を目指す。	マナー・プロトコールに関する知識、技能を発揮して、求められる業務が遂行できる。 マナー・プロトコール検定3級の合格を目指す。	
成 績 評 価 方 法	期末試験 95% 出席率 5%	期末試験 95%(前期試験評価含む) 出席率 5%	
テ キ ス ト ・ 副 読 本	公益財団法人 実務技能検定協会 早稲田教育出版 サービス接客実務検定 実問題集	日本マナー・プロトコール協会 マナー&プロトコールの基礎知識 マナー・プロトコール 問題集	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科		1 年
科 目 名	フォーラムメイクアップ演習	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	難波 由華
時 間 数	前期：42時間 / 後期：24時間	実務経験：岡山、倉敷などのレストラン、ホテルなどの結婚式を現役で担当。また花嫁美容の勉強会 BBC、岡山ウェディング協議会に所属、全国、岡山県美容講師会にも所属しており、現場での情報や業界で求められる仕事を直に伝えることが可能である。	
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	メイク道具や使い方、メイクアップの基礎知識を習得する。 婚礼についてのメイクの重要性を理解する。		
目指す検定・資格	FORUM MAKE-UP PARIS プロフェッショナルベーシックメイクアップコース		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	毎回の課題を講師がデモンストレーションし、その後個別に実習していく。 毎時間一つの作品が仕上がるようにする。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	フォーラムメイクアップ（プロフェッショナル・ベーシック）試験を受けるための基礎となる授業。その中で、社会人としての身だしなみのあり方や他人との触れ合い方、仕事に対する準備や姿勢を学ぶ。	フォーラムメイクアップ（プロフェッショナル・ベーシック）試験合格のための授業。正確な技術や接客について身につけていく。「多数から支持される美しさ」や「健康的な美しさ」等の感覚を養う。医療の分野でも、治療の一つとしてメイクが使用されていることもあり、スキルアップにつなげる。	
到 達 目 標	フォーラムメイクアップ（プロフェッショナル・ベーシック）試験課題の基本を身につける。	フォーラムメイクアップ（プロフェッショナル・ベーシック）試験に合格する。	
成 績 評 価 方 法	期末試験(実技)50%、(学科)45% 出席率 5%	期末試験(実技)50%、(学科)45% 出席率 5%	
テキスト・副読本			

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科		1年
科 目 名	ホテル・ブライダル演習 I	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	土師 あやか
時 間 数	前期：24時間 / 後期：34時間	実務経験：ウェディングプランナー・ドレスコーディネーターなど様々な角度から業界に携わってきた経験を活かし、学生に業界の魅力や必要な知識を講義する。	
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	業界理解を目的に現場のプロからの講義から自分の将来像を明確にする。 また、現場実習へ向けての動機付け・準備・振り返りを行い、夢の明確化をする。		
目指す検定・資格			
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	現場のプロからの講義。科目担当は動機づけ、振り返りをさせ定着を図る 受け身ではなく主体的に修得する		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	ホテル業界、ブライダル業界スタッフ、卒業生からの講義より、業界・職種理解を行う。	ホテル業界、ブライダル業界スタッフ、卒業生からの講義より、業界・職種理解を行う。業界人として相応しい立ち居振る舞い、ウォーキング等を取り入れ体を動かしながら学ぶ。また現場実習を迎えるにあたっての、動機付け・目標設定を行い、実施後の振り返りを行う。	
到 達 目 標	業界、職種を理解したことで、各自の夢の明確化	業界、職種を理解したことで、各自の夢の明確化、実践	
成 績 評 価 方 法	期末試験 95% 出席率 5%	期末試験 95% 出席率 5%	
テキスト・副読本			

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科		1 年
科 目 名	ホテル英会話 I	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	難波 芳子
時 間 数	前期：15 時間 / 後期：15 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	グローバル社会が進む中で、ホテル・ブライダル業界では英会話が必須の時代である。接客基礎英会話力を身に付け、また異文化を学ぶ。外国人観光客の方とも、気軽にコミュニケーションが取れるサービススタッフを目指し、日常でよく使用されるフレーズなどを身に付ける。		
目指す検定・資格			
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	日本国内にいても外国人との接触場面は今後確実に増えると予測され、特に接客に携わる者にとって、英語で基本的なコミュニケーションをとる必要がますます高まる。ホテルで必要となる英会話表現を中心に学び、必要となった時に即座に英語が出るような運用力を身に付けることを目指すとともに、異文化理解を深め、多文化共生社会を生きる者としての意識を高めてほしい。		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル等で一般的に使う英会話表現を覚える</li> <li>・発表の場を持ち表現できるようになる</li> <li>・アメリカンカルチャーを理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当ごとに使う英語表現を覚える</li> <li>・発表をし、実践に役立てる</li> <li>・グローバルな感覚が養えるようにする</li> <li>・アメリカンカルチャーを理解する</li> </ul>	
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習った表現を瞬時に口から出せるように練習する</li> <li>・異文化について学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習った表現を瞬時に口から出せるように練習する。</li> <li>・異文化について理解を深め、日本文化との違いを意識する。</li> </ul>	
成 績 評 価 方 法	期末テスト 80% 確認テスト 15% 出席率 5%	期末テスト 80% 確認テスト 15% 出席率 5%	
テ キ ス ト ・ 副 読 本	話す自信が付く！基本の日常英会話 池田書店 アーロン カイズ著		話す自信が付く！基本の日常英会話 池田書店アーロン カイズ著

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル 学科		1 年
科 目 名	一般教養 I	科 目 区 分	(一般科目) ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 (通年)	担 当 教 員	坂本 恵
時 間 数	前期：10 時間 / 後期：11 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	<p>文章を読解し、作成することによって、“考察の力”が鍛えられることはもちろん、相手に配慮する意識や相手を説得する論理的な考え方が醸成され、さらに効果的な表現力も身につけることができる。こうした能力を身につけることで、多様な価値観を持つ他者と理解しあうことができ、社会に貢献できる力を高めていく。</p>		
目指す検定・資格	日本漢字検定協会主催 文章読解能力検定3級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	<p>論理的に思考する力、他者を理解し協働する力、効果的に表現する力を身に付ける。 SNS が普及する昨今、TPO に合った伝え方を身につける。 時事問題への理解を深めそれについての意見を文章で表現する。</p>		
そ の 他			
	前 期	後 期	
授 業 の 概 要	<p>社会での積極的な理解・表現活動、知的言語活動のために、あるいは、実社会におけるコミュニケーション活動を行うために必要な文章力読解及び、文章作成力を育む。 時事問題に興味を持ち、意見を述べる力ができる力を養う。</p>	<p>社会での積極的な理解・表現活動、知的言語活動のために、あるいは、実社会におけるコミュニケーション活動を行うために必要な文章力読解及び、文章作成力を育む。 時事問題に興味を持ち、意見を述べる力ができる力を養う。</p>	
到 達 目 標	文章読解・作成検定3級合格を目指す。	文章読解・作成検定3級合格を目指す。	
成 績 評 価 方 法	<p>期末試験 95% 出席率 5%</p>	<p>期末試験 95% 出席率 5%</p>	
テキスト・副読本	<p>文章検文章読解作成能力検定公式テキスト3級 文章検定過去問題集 Vol.2 3級</p>	<p>文章検文章読解作成能力検定公式テキスト3級 文章検定過去問題集 Vol.2 3級</p>	

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1 年
科 目 名	情報リテラシー I	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	松田 満寿美
時 間 数	前期：24時間 / 後期： 時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	ワープロソフト(Microsoft Office Word 2016)の基本的なしくみと特徴を紹介しながら、文書の作成・整理・加工方法などの基本的な操作方法を使いこなし、応用技術を理解する。		
目 指 す 検 定 ・ 資 格	サーティファイ主催 Word 文書処理技能認定試験 3 級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	テキストの問題、練習問題、模擬問題と順番にこなしていく。随時初めて使用する機能が出てきた場合には、プロジェクターを使用して解説を行う。 学生同士で聞き合える環境づくりに徹し、手がまわらない部分を補う。		
そ の 他			
	前 期		
授 業 の 概 要	ワープロソフト(Microsoft Office Word 2016)の基本的なしくみと特徴を紹介しながら、文書の作成・整理・加工方法などの基本的な操作方法を使いこなし、応用技術を理解する。		
到 達 目 標	ワープロソフトの応用機能と操作方法を習得する。 サーティファイ Word 文書処理技能認定試験 3 級の取得		
成 績 評 価 方 法	期末試験(95%)、出席率(5%)で評価をつける。		
テ キ ス ト ・ 副 読 本	30 時間でマスター Office2016 実教出版 Word 文書処理技能認定試験 3 級問題集 (2016 対応)		

## 令和5年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ホテル・ブライダル学科		1年
科 目 名	情報リテラシーⅡ	科 目 区 分	一般科目 ・ 専門科目
開 講 期	前期 ・ 後期 ・ 通年	担 当 教 員	松田 満寿美
時 間 数	前期： 時間 / 後期：15時間		
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	表計算ソフト(Microsoft Office Excel 2016)の基本的なしくみと特徴（計算・グラフデータベース等）を紹介しながら、情報の整理・加工方法などの基本的な操作方法を学ぶ。		
目指す検定・資格	サーティファイ主催 Excel 表計算処理技能認定試験3級		
指 導 方 法 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と	テキストの問題を順番にこなしていく。随時初めて使用する機能や関数が出てきた場合には、問題を解かせる前にプロジェクターを使用して解説を行う。 学生同士で聞き合える環境づくりに徹し、手がまわらない部分を補う。		
そ の 他			
	後 期		
授 業 の 概 要	表計算ソフト(Microsoft Office Excel 2016)の基本的なしくみと特徴（計算・グラフデータベース等）を紹介しながら、情報の整理・加工方法などの基本的な操作方法を学ぶ。		
到 達 目 標	表計算ソフトの基本機能と操作方法を習得する。		
成 績 評 価 方 法	期末試験(95%)、出席率(5%)で評価をつける。		
テ キ ス ト ・ 副 読 本	30時間でマスター Office2016 実教出版 Excel 表計算処理技能認定試験3級問題集（2016対応）		